

1. 交付金事業の名称 原子力・エネルギー教育支援事業
2. 交付金事業の事業主体 千葉県
3. 交付金事業の実施場所 千葉県
4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要な以下の内容を実施した。

【県事業】

(1) 実験器具・実験材料の整備

- ・原子力・放射線の学習に関する教材の整備

放射線の性質を調べる実験セット、レーザーポインター等を整備し、原子力・放射線の学習に活用した。

- ・発電・エネルギーの学習に関する教材の整備

電源装置、共鳴おんさ、簡易分光器等を整備し、発電・エネルギーの学習に活用した。

(2) 講演会の実施

有識者による講演会を実施し、放射線の学習に活用した。

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費 2, 288, 405円

交付金充当額 2, 288, 405円

6. 交付金事業の成果及び評価

- ・当事業により原子力・エネルギーについて児童・生徒の理解が促進された（深まった）と回答した割合【理解度】は、目標90%に対して実績82%だった。
- ・原子力・エネルギーに関する教育への環境整備として当事業が促進されたと回答した割合【満足度】は、目標90%に対して実績92%だった。

生徒を対象に実施したアンケートでは、実際に実験したことにより理解しやすくなった、放射線は危ないものであるとしか思っていなかったが、講演会や実験から放射線の知識が深まり、記憶に残る授業になったとの記載があり、教科書だけでなく、実験を実施したことで理解が深まったと考えられる。